

かみ

議会だより

令和4年

3月定例会

第69号

子どもたちは未来への希望
想いを新たに勇気をもって進め



大乘寺の桜



香美町議会の情報が閲覧できます

—CONTENTS—

- 令和4年度予算 2
- 予算委員会審査・討論 3~5
- 補正予算・人事 6
- 条例 7
- 1月臨時会 8
- 町政を問う（一般質問） 9~15
- 委員会調査報告 16~17
- この人ここにあり 18

令和4年度予算 可決!

(千円)

会計	令和4年度	令和3年度	比較増減	増減率
一般会計	13,727,000	14,688,000	△ 961,000	△ 6.5%
特別会計	5,283,646	5,264,980	18,666	0.4%
企業会計	5,690,720	5,179,287	511,433	9.9%
計	24,701,366	25,132,267	△ 430,901	△ 1.7%

一般会計の主要な事業の予算 (基本計画の区分による) (千円)

		令和4年度	令和3年度	比較増減
①ふるさとを担う こどもを育むまち	地域で子育てを担うまち	707,908	740,076	△ 32,168
	学校と地域がつながるまち	627,214	376,329	250,885
	生涯を通じ学びあうまち	34,504	141,571	△ 107,067
	文化を育み創るまち	12,176	30,726	△ 18,550
	計	1,381,802	1,288,702	93,100
②若者がいきいきと働くまち	地域を担う産業人を育むまち	23,281	13,351	9,930
	次代を生かす農林業を振興するまち	357,789	347,920	9,869
	水産業を振興するまち	56,062	31,513	24,549
	地域資源を活かし人と経済の循環を生みだすまち	451,668	436,390	15,278
	計	888,800	829,174	59,626
③みんなが安心して暮らせる健康長寿のまち	健やかに暮らせるまち	746,613	791,515	△ 44,902
	みんなで支えあい幸せに暮らせるまち	1,746,392	1,611,234	135,158
	安全安心に暮らせるまち	17,489	14,771	2,718
	計	2,510,494	2,417,520	92,974
④みんなで創る魅力あるまち	みんなでつくる災害に強いまち	654,859	592,470	62,389
	交通網が充実したまち	644,635	714,348	△ 69,713
	快適で心地よい住環境のまち	1,153,923	1,176,160	△ 22,237
	住んでみたいまち、住み続けたいまち	469,879	349,093	120,786
	計	2,923,296	2,832,071	91,225
⑤地域の豊かな資源を生かすまち	自然と共生するまち	11,065	10,565	500
	環境への責任を果たすまち	195,540	219,585	△ 24,045
	計	206,605	230,150	△ 23,545
⑥協働によるまちづくりの推進	協働で築かれるまち	87,553	90,000	△ 2,447
	計	87,553	90,000	△ 2,447
⑦経営的視点にたった行財政運営の推進	経営的視点にたった行財政運営がなされるまち	2,921,909	4,121,578	△ 1,199,669
	計	2,921,909	4,121,578	△ 1,199,669
	合計	10,920,459	11,809,195	△ 888,736

予算審査

町民生活と町内産業を守り、香美町の魅力を最大限生かすまちづくりへ!!

議長を除く15名の議員で構成された予算特別委員会（委員長 吉川康治）に付託された令和4年度当初予算は3月4日から実質6日間の日程で審査しました。主な質疑は次のとおりです。

建設課

問 危険空家対策について説明を。
 答 老朽危険空家除却支援補助金として7件分、333万3千円を計上しています。

上下水道課

問 水道料金において、コロナ禍のこれまでの支援対策と新年度対策の説明を。
 答 『令和2年度』4ヶ月間の水道基本料金を免除しました。
 『令和3年度』令和3年度に予定した料金改定

農林水産課

問 有害鳥獣捕獲止めさし報償費4692万円の説明を。
 答 イノシシ、シカ等で3875頭の捕獲を予定しています。令和3年度の1月末実績は3691頭です。

観光商工課

問 矢田川温泉の今後の管理運営について説明を。
 答 令和3年3月に前指定管理者が撤退して以降、町が直営で施設運営しています。

町民課

問 個人番号カード交付推進事業費の説明を。
 答 マイナンバーカード取得促進の取り組みをし、カードを活用した住民サービス向上を図るため、役場窓口で発行している戸籍証明書、住民票、税務証明書等について、昨年からのコンビニでも交付しています。
 令和4年9月頃から役場本町舎1Fフロアにも設置し、操作説明や取得の利便性をPRするとともに更なる住民サービスを図るものです。

健康課

問 不妊治療費扶助費の説明を。
 答 不妊治療費は特定不妊治療費と一般不妊治療費の助成があります。令和4年度から特定不妊治療費が保険適用となり、すので県や町が実施している助成事業は終了となりますが、年度をまたぐ1回の治療は経過措置として助成対象となります。

香住病院

問 令和4年度の医師、看護師の体制の説明を。
 答 (1)医師 常勤医師は1名増の6名及び嘱託医師2名の計8名の医師で診療を予定し、また、外来診療機能の維持確保のため7名の支援医師を予定しています。
 (2)看護師等 看護師1名増、医療技師は昨年度と同体制を予定しています。

種別	計画頭数 (頭)	合計金額 (円)	R3.1月実績頭数 (頭)
イノシシ	500	6,450,000	496
ニホンジカ	3,000	39,170,000	2,940
ツキノワグマ	20	200,000	11
ニホンザル	5	50,000	2
その他(タヌキ等)	350	1,050,000	242
合計	3,875	46,920,000	3,691



便利なコンビニ交付

また、一般不妊治療費は令和4年度からタイミング療法や人工受精が保険適用となりますが、令和4年度も継続して助成することとしています。
 広報はインターネットや治療機関を通じても行います。

◆ 福祉課 ◆

問 介護職員確保対策事業289万円の説明を。

答 就労者助成金は介護保険サービスを行う事業所に採用された者に助成するもので、

1年目 5万円
2年目 10万円
3年目 15万円
あわせて、採用時25歳以下の者には5万円追加します。

事業者助成金は就労者助成金の交付対象となった者を雇用し、介護職員確保のための処遇改善を実施する事業者に雇用者1名につき30万円助成します。

I・Uターン就労者助成金はI・Uターンで介護職に就労した者に対して、賃貸住宅家賃、上限2万円×36ヶ月、及び、引越し費用上限10万円を助成するものです。

◆ 教育総務課 ◆

問 小中学校のICT環境整備状況と計画の詳細を。

答 文部科学省が示している機器的整備は完了しています。今後は定期的な保守環境を整えるところにも「学びの保障オンライン学習システム」を利用したソフト面の充実を図る予定です。

◆ こども教育課 ◆

問 小・中学校のスクリーンサポートスタッフ配置事業費792万5千円の説明を。

答 教職員の勤務時間適正化に向けた取り組みで、その業務はプリント等の印刷、仕分け、消毒業務等、週10時間勤務で町内全小中学校に1名ずつ配置する予定です。

◆ 総務課 ◆

問 ふるさと納税増額への取り組みについて説明を。

答 ふるさと納税は昨年比2億円増の7億円を目標として、ふるさと納税推進室を設置し、人的推進体制を強化して魅力的返礼品の開発、拡充等、事業者との連携、インターネット等を活用した効果的PRの強化に取り組みむこととしています。
(令和4年度から観光商工課担当)

◆ 企画課 ◆

問 しおかぜ香苑整備事業について説明を。

答 町民相互のふれあい及び都市住民との交流による地域の活性化を図るため、しおかぜ香苑内遊具について、3歳から6歳までの幼児も利用可能なコンビネーション遊具1基を増設します。

◆ 防災安全課 ◆

問 消防団運営費、報酬額8780万8千円の説明を。

答 消防団員の年額報酬について、令和4年度から概ね3割引き上げることとして、前年比479万4千円増を計上しています。

◆ 総括質疑 ◆

新年度予算の目的や政策判断に絞って、町長と教育長に総括質疑を行いました。

問 町民バスアンケート調査結果を生かして、予約制町民バスをいつ、どのように改善するつもりか。

町長 現在アンケートを集計中で、その結果の分析、利用状況等の分析を令和4年4月中に終える予定としています。また、5月以降に運行方法等を検討し、より利用しやすくなるようにする考えです。

(例 抜粋)
普通分団長 3万4千円を

普通分団部長 4万3千円に

2万3千円を

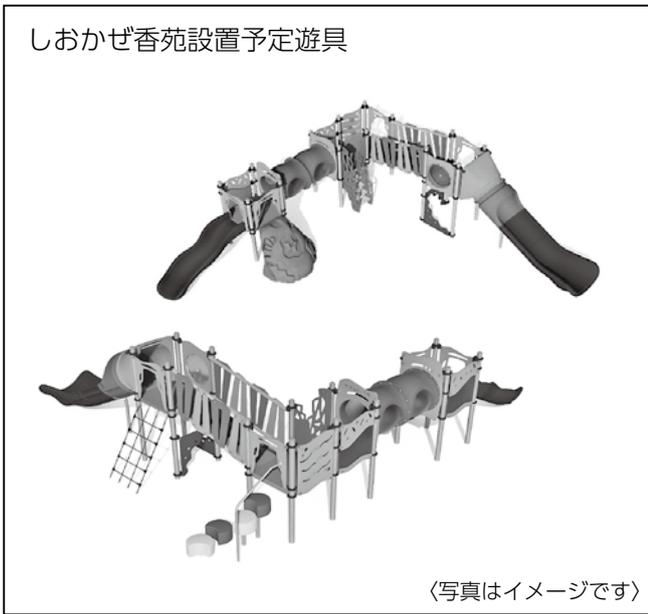
普通分団員 2万9千円に

1万5500円を

2万円に

問 小代ゴンドラリフトは導入から年数が経過し、毎年高額な費用が必要となる。将来どのように維持するのか。

町長 供用から20年経過し、修繕費もピークを迎えています。小代区の観光振興の最重要拠点であるおじろスキー場への唯一のアクセス手段であり、安全で安定した稼働を行うため、年次計画に基づいた機器等の更新を行い、施設を維持したいと考えています。



討論

一般会計予算

反対討論 谷口 眞治議員

- (1) コロナ対策予算が足りない。
- (2) 少子化の歯止めがかからない子育て予算です。放課後児童クラブ利用者数第3子以降の利用者の軽減、国保税の未就学児均等割の保険税の軽減、学校給食費無償化、出産祝い金、子育て支援策の所得制限の廃止、子育て支援対策の充実など抜本拡充が必要。
- (3) 年金削減、物価上昇に追い打ちをかける高齢者に冷たい予算。
- (4) 国民監視のマイナンバーカードと国民の個人情報が大企業の儲けの種にされかねないデジタル化を推進する予算。
- (5) これまでの課題の解決が見えない予算である。

賛成討論 上田 勝幸議員

持続可能な財に運営を念頭に住民生活にとって安心安全な予算かと問い、住民の思い通りに配慮しながら編成した予算になっている。

賛成討論 松岡 大悟議員

普通交付税の一本算定や、一般財源の減少がみられる中、地域介護拠点整備の取り組み、学校教育施設整備の取り組み、観光開発整備の取り組みなど町の活性化や福祉、教育のさらなる向上を目指す予算内容になっており、香住、村岡、小代3区の地域課題を受け止めそれらの課題に対応した予算内容です。

国民健康保険事業

賛成討論 小谷 康仁議員

令和4年度税制改正では、基礎賦課額に係る限度額の合計が3万円あり、102万円に改正される。子育て世帯への経済的負担軽減のため、公費として国が2分の1、県が4分の1、市町村が4分の1と5割が軽減されます。

一般会計繰入金は1.4%増で国保税は、昨年度より642円の減となります。

後期高齢者医療保険事業

反対討論 谷口 眞治議員

後期高齢者の年金が4月より0.4%削減、基礎年金で月259円削減、厚生年金受給者で903円の減額であります、その上に本年10月から単身者で年収200万円以上、夫婦世帯など年収320万円以上の場合には、医療費の2割の自己負担が実施され、香美町では全体の被保険者の10.5%、398人該当する。高齢者にとって過酷な冷たい予算です。

賛成討論 小谷 康仁議員

今回の見直しで2割負担が増えましたが、2022年以降、団塊の世代が75歳以上となり始め、医療費の増大が見込まれる。後期高齢者の医療費のうち、窓口負担を除いて約4割は現世代の負担となっていて、今後増大していく見込みとなっています。

介護保険事業

賛成討論 小谷 康仁議員

低所得者の保険料軽減のため、一般会計から2290万7千円を繰り入れ、5265万2千円を基金から取り崩す予定で、認定者数は、昨年度に引き続き増加見込みで、給付費も3.4%増となる見込みで、要介護状態などにならないための自立支援を目指し、介護予防やフレイル予防に力を注ぐことになっている。

水道事業企業会計

反対討論 谷口 眞治議員

本年4月から使用する水道料金を平均11%値上げする予算で、コロナ禍で引き続き厳しい暮らしを余儀なくする中で町民の暮らしを打撃する予算だ。



補正予算

令和3年度一般会計補正予算（第12号）賛成少数で否決しました。

■学校管理費

問 ジオパークマラソン実行委員会は、町から補助金を貰っている団体であり、そこから香住第一中学校が寄付金を受けることは、おかしいのでは。

答 町の補助金とは関係なく、補助金は含まれていないと判断しました。

■反対討論 西川 誠一議員

ジオパーク実行委員会は既に解散しており町から補助金を貰っている団体が自由にどこにでも寄付できるのであれば補助金の意味が全くない。

令和3年度一般会計補正予算（第14号）・特別会計・企業会計補正予算7件が提案され、いずれも原案どおり可決しました。

■令和3年度一般会計補正予算（第14号）

がんばろう商店街キャンペーン事業補助金

問 町内小売業者とは、

どのような業者ですか。

令和4年7月～令和4年8月末（予定）とされた理由について伺います。

答 町内小売業者は、町

内事業者です。販売期間につきましては、商工会が取り組み準備のため、この期間となりました。

■職員の処遇改善

問 保育士・放課後児童クラブ支援員は、処遇改善の対象ですが、子育て支援センター職員は、対象ではないのか。

答 子育て支援センター職員は、国庫補助の対象になっていません。町単独で、処遇改善をします。

■国民健康保険

特別会計

問 佐津・小代・兎塚・川会診療所での目標値に対してどのような減少であったのか。

答 コロナ禍での受診控え・薬の長期療法・人口減少による患者数減少などが考えられます。

■過疎計画変更

香美町過疎地域持続的発展計画に事業を追加する。この計画を根拠に過疎債等の有利な財政支援措置が受けられる。

○しおかぜ香苑整備事業
公園複合遊具を拡充設置する。

○公立香住病院整備事業
香住病院の透析室及びリハビリ室等を整備する。

■辺地総合整備計画策定

この計画を根拠に有利な辺地対策事業措置等の財政支援措置が受けられるもの

計画の主旨

○相谷辺地

相谷浄化センターの流量調整ポンプ及びブロー等を更新する計画。

○御崎辺地

飲用水供給施設である御崎配水池への送水ポンプ更新と下水処理施設である御崎浄化センターの消泡ポンプ等を更新する計画。

○奥佐津辺地

畑地区の飲用水供給施設の送水管及び土生地区の飲用水施設の取水ポンプ等を更新する計画。

人事

教育委員会委員の任命に同意しました。



小代区佐坊
うえだ みどり
上田美登里さん

任期は令和4年5月31日から4年

人権擁護委員として法務大臣推薦にすることに同意しました。



香住区無南垣
たがみけいじ
田上圭児さん

任期は令和4年7月1日から3年



村岡区福岡
とおじ かずなり
田路一成さん

議員全員が怒りの決議!!

ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議

ロシアは、去る2月24日にウクライナへの軍事侵攻を開始し、一般市民を含め多数の死傷者が出ている。武力によるロシアの攻撃はウクライナへの重大な主権侵害であり、国際社会ひいては我が国の平和と秩序、安全を脅かし、かつ明らかに国連憲章に違反する行為であり、断じて容認できない。

よって、香美町議会は、ロシアによるウクライナへの攻撃や主権侵害に対し厳重に抗議の意を表するとともに、ロシア軍を完全かつ無条件で即時に撤退させるよう、国際法に基づく誠意を持った対応を強く求める。また、政府におかれては、関係各国及び国際社会との緊密な連携のもと厳格かつ適切な対応を講じられるよう、強く求める。

以上、決議する。

令和4年3月4日

香美町議会

1月

臨時会

令和3年度一般会計補正予算（第11号）1億6265万5千円追加

感染防止対策&町民生活支援を充実!!

一般会計補正予算

- 感染防止対策の取り組み 4663万1千円
 - 感染予防衛生対策商品券配布事業
家庭における感染予防対策費の支援として、1人当たり1千円の商品券を配布する
 - 学校をはじめ、町内各施設における感染症対策として使用する消毒液等の保健衛生用品の購入
- 町民生活への支援 7827万6千円
 - 町民生活支援燃料券配布事業
外出自粛により、暖房費の増加等に対する支援として、1世帯当たり5千円の燃料券を配布する
- 事業者への支援 1630万円
 - 新規雇用補助金
町民の雇用機会の創出と町内中小企業者等の人材確保を図るため、事業主に補助金を交付する
- 行政ICT化の推進 1798万1千円
- 公共施設等整備の取り組み 346万7千円

より快適で安全な診療のための設備投資です。



小代診療所のチェアが新しくなります。

歯科診療チェアユニット

1月25日の臨時会では、損害賠償（車輛の破損）の額を定めることについての報告を受け、農業委員の認定、八原井堰災害復旧工事の請負契約の締結、歯科診療用チェアユニットの購入契約を可決しました。加えて、新型コロナウイルス感染症対策関連経費の一般会計補正予算（第11号）が提案され、原案通り賛成多数で可決しました。

町政を問う

3月定例会での一般質問は、3月14日と15日13人の議員が町政全般について質問を行いました。

質問と答弁の要旨は次のとおりです。

一般質問の記事は、質問した議員の責任において作成したものです。

※ QRコードでそれぞれのようにすが視聴できます



備えあれば憂いなし

みんなが安心して暮らせる健康長寿のまちづくりのため、一部国の助成



見塚 修 議員

任意予防接種費用の全額助成を!! 帯状疱疹については内部検討します

を受けながら予防接種事業を実施している。

しかし、任意予防接種の接種率は低い状況にある。

町民の健康長寿を願うとき、インフルエンザはもとより、町民の多くが発症する可能性があり、治療が遅れると治りにく

い帯状疱疹等の予防接種費用の全額助成を、全国に先駆けて行わないか。マスクも接種を呼びかけているが同う。

町長 希望者が各自で受ける任意接種は自己負担となりますが、令和2年度よりコロナウイル



ス感染症との同時流行に備え、インフルエンザについては一部助成しています。全額助成までは考えていません。
帯状疱疹については、マスク等での報道については承知しています。任意接種の前提で一部助成かなとも思いますが、すぐにできるかも含め、内部検討します。



蘇武トンネル経由のバス路線の実現を



東垣 典雄 議員

蘇武トンネル線本格運行の実現を 再度の実証運行を行い検討します

町長 実証運行の結果について

①15日間で延べ193人の利用があり1便に1.4人1日に13人と低調な利用状況でしたが一定の需要はありました。

②実際に運行された場合利用するとの回答は、ほぼ毎日利用するが5%と一定程度あるものの、月に数回との利用意向が約半数を占める結果です。

高校生や高齢者の生活利用に対する需要がある

と思われる通学や買物、通院などの利用者ニーズに応じた運行が課題です。
③今回の実証運行は期間が短く需要やコストが正確に見極められたとは言えない状況です。
再度、長期間にわたる実証運行を行い利用者数や運行コスト、路線設定運賃などを含め慎重に検討します。





大切なゴンドラ！！安定稼働を！！



雪に埋もれた歩道

令和4年2月11日（終日）と16日（約1時間）ゴンドラの運行に支障を



藤井 昌彦 議員

ゴンドラの安定稼働を！！ 支障の無いよう点検整備します



きたした。
両日とも多くのお客様が訪れたが、他のスキー場へ行った方、帰宅した方、運行を信じて長時間待った方がいました。香美町、小代区にとって大切な施設であり、安定稼働が求められるが①両日の状況は。

町長 ①2月11日は山頂駅舎の地下1階のモーターを動かす動力盤内の基盤の不具合で、16日は、キャンビン通過のセンサー異常による扉の開閉

に支障をきたした。
②両日ともに、すぐさま関係者と協議対応し部品交換修理しました。
③再発防止策は、定期点検を年間委託し、業者と作成した臨時修繕計画に基づき、機器の更新を図り、安全運行に努めます。



南垣 誠 議員

通学時間に間に合う除雪体制を 少しでも改善するよう取り組みをします



子どもたちの通園、通学時間帯に歩道の除雪ができていなく、車道も十分な広さに除雪できていなかったりと非常に危険であるとともに、寒い中、消雪の水に濡れるなど体

町長 除雪機械のオペレーターや除雪機械の不足に加え、除雪機械1台当たりの受持ち範囲が広いなど様々な要因により間に合っていない場所

子どもたちの通学というのは重要なものですが、積雪の対応というのは町民全てに関わることです。少しでも改善をするよう取り組みをします。

子どもたちの通園、通学時間帯に歩道の除雪ができていなく、車道も十分な広さに除雪できていなかったりと非常に危険であるとともに、寒い中、消雪の水に濡れるなど体

等も生じています。この解消を図るため、歩道除雪機械の増強や、引き続きオペレーターの確保など、除雪時間の短縮に実現可能な方策があるか検討します。



どうなる香美町の水産

町外へ移りたい理由（「町外へ移りたい」と答えた人への質問。上位5位）			
男性（N=60）		女性（N=78）	
①生活が不便だから	58.3%	①生活が不便だから	55.1%
②医療・福祉サービスが不十分だから	45.0%	②医療・福祉サービスが不十分だから	42.3%
③子どもの教育環境が不十分だから	35.0%	③人間関係が煩わしいから	35.9%
④人間関係が煩わしいから	30.0%	④子どもの教育環境が不十分だから	23.1%
⑤子育て環境が不十分だから	28.3%	⑤やりたい仕事がないから	21.8%

令和元年アンケート抜粋



吉川 康治 議員

多様性を認め、今住んでいる人が住みやすいと感じられるまちになれば、

多様性を考えた地域づくりを

町長しつかり対策を練ります／教育長様々な施策を考えます



外から来た人たちも住みやすいと感じてもらえる。さらに子どもたちが夢をかなえられ、未来をつなぐと掲げられているこのまちで、未来を過ごしていただける地域づくりというのは重要であると考えるが町長と教育長の考えは。

町長 ご指摘の点は、移住定住政策、若者定住政策について肝の部分だと思えます。摩擦やあつれきが生じないような形での移住の受入れや、このまちで育った方々に住み続けていただけるまちづくりというのは永遠のテーマであり、今後もそ

ういう見地からしつかり対策を練ります。
教育長 子どもや保護者の多様な声に応えることが大事だと思つてます。中でも少子化の進行、地域コミュニティの弱体化、核家族化の進行などが学校運営に大きく影響を与えると考えています。それについても様々な施策を講じていかなければならないと考えています。

香美町の水産業の展望について問う 積極的に関与し頑張っています



西川 誠一 議員

香美町における水産業は基幹であり中核であると確信している。しかし、昨今は漁船の減少、燃油や資材の高騰、漁船員の確保等様々な社会的環境が悪化している。

また、「香美町の水産

を考える会」では新しい大胆な方向付けがなされようとしており、幾度も協議がなされている。町はこのような状況下において主導的に関与し今後の町の産業形態を考えるべきではないか。

町長 本町の漁獲状況は需要があっても、漁獲は減少傾向で原材料費が上がっている状況だと聞いています。温暖化による海水温の上昇、魚介

「香美町の水産を考える会」も座長は漁協で、漁協の将来を担う大きな壮大なテーマを検討する中で始まった会です。香美町香住の港と柴山の港を今後どうするかというテーマは行政側でリードできません。



農業者支援を充実

1ヘクタール以上の稲作農家に対して稲作農業



森浦 繁 議員

コロナ禍での今後の農業対策について 前向きに米づくりできる支援をします

者支給付金を支援する
とのことだが、

- ①全耕作面積の何割に当たるか。
- ②1ヘクタール以上にしたら理由は。

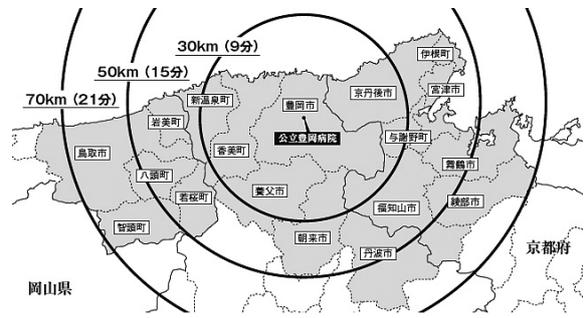
町長 ①稲作の1ヘクタール以上の占める割合

合は、47%となつていま

す。
②大規模農家とは、1ヘクタール以上の耕作者と位置づけています。大規模農家を守っていかないと今後の香美町の発展につながらないと考えています。



1ヘクタール未満につきましては、転作のほうで頑張っていたかどうか、転作農業者支援交付金やJAに対し転作推進機械補助金を新設し、農業者の経営所得の安定と、高収益作物の産地化にもつながる幅広い支援を行っていきます。



ドクターヘリの運航範囲：公立豊岡病院組合ホームページより引用



小谷 康仁 議員

ドクターヘリの離着陸場所の整備を 候補地の選定に努めます

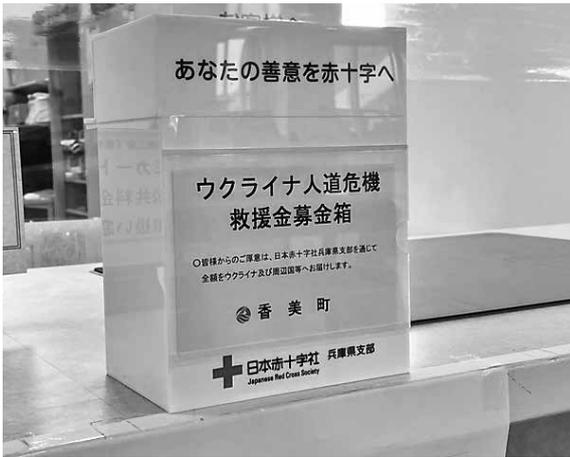
ドクターヘリは専用の医療機器を備え、救急専門医師と看護師を乗せた空飛ぶ救急室と言われている。その認知度は高く、三次救命を有しない本町にとつてはとても重要な

役割を担って頂いている。ドクターヘリを活用する際、離着陸場所が重要となる。砂埃が舞うポイントにはポンプ車が整備し、雪が降れば除雪も必要となる。利用しやすいアクセスファルトでの整備と各地区に必ずその整備が必要では？

町長 ドクターヘリの運航業者と確認の上、基準を満たしたポイント

が町内には40か所指定されています。現在、余部地区と兎塚地区には適した場所がありません。指定場所では、土地の状態により砂埃が舞い上がるなど使用に注意が必要な場所や、冬季の積雪時には離着陸可能な場所が限られているなどがあります。町民の安全と安心を守るために、今後も更なる離着陸場所の整備に向けて努めます。





ウクライナの人たちへの支援募金にご協力を

ロシアのウクライナ侵攻は、主権の尊重と領土の保全、武力行使の禁止



谷口 眞治 議員

ロシアのウクライナ侵略は許せない！ 誠に遺憾、平和的な解決を望みます

などを義務付けた国連憲章と国際法に違反し、世界の平和の秩序を踏みにじる侵略行為そのもので、絶対に許されない。ロシアのプーチン大統領は核兵器の使用も公言している。「非核平和宣言」の町の町長として、ロシアへの抗議表明とウクライナ

ナ支援募金を取り組むべきではないか。
町長 ロシアによるウクライナへの侵略は、国同士が侵略しあってはいけないとされる国際法にも国連憲章にも反するものです。衆議院でも侵略批判決議が採択され、

他の自治体でも広がっており、非核平和を宣言している香美町としても誠に遺憾であると考えています。一般市民や小さい子どもたちが沢山のいのちを落としており、こういう事態は何としても避けなければいけません。ロシアがウクライナ介入を留まり、平和的に解決することを望んでいます。抗議表明と支援募金については、早速検討します。



带状疱疹ワクチン



西谷 高弘 議員

带状疱疹ワクチン接種に助成を 町独自の施策は考えていません

带状疱疹の原因となるウイルスは、日本人成人の90%以上の方の体内に潜んでいて、50歳を境に発症率は急激に上昇し60歳から80歳代でピークを迎える。最初はピリピリチクチクと刺すような痛

みがあり夜も眠れないほど激しい時がある。带状疱疹ワクチンの接種費用は、不活化ワクチンは1回2万2千円程度と高額で、しかも2回接種が必要である。他県では接種費用の助成を2020年より開始しているが、本町もワクチン接種の助成をすべきでは。

は任意接種であり、まだ定期予防接種とはなっていませんので現在は接種を推奨するような啓発は行っていません。带状疱疹ワクチン接種の助成は現在国の審議会等で定期接種化について議論しており、ワクチンの効果や安全性、持続性などについても検証されている現状を踏まえ、現時点において、町独自の施策として助成を行うことは考えていません。





YouTube
兵庫県香美町議会
チャンネル

一般質問 その他こんな質問もしました

質問議員	質問項目
東垣 典雄	○人口減少対策を問う
見塚 修	○コロナ禍を克服し活力あるまちづくりを求めて (Part4) ○活力編 まちの活性化と学生等への生活支援について問う ○教育編 小・中学校の学級・学校閉鎖時のパソコン・タブレット等の利用について問う
南垣 誠	○まちの将来像「こどもたちに夢と未来をつなぐまち」について問う (Part3) 「学校再編、夢のある校舎づくりについて」 ○小・中学校での授業料以外の費用負担について問う (Part4) 「給食費の家庭負担軽減、給付金の新設について」 ○放課後等デイサービスフルール・みかたの撤退について
藤井 昌彦	○光ファイバー網整備について ○雪囲い補助制度について
吉川 康治	○こどもたちの過ごす学校環境について問う ○地方創生応援税制について
西川 誠一	○兵庫県の交付金減額について問う
小谷 康仁	○冬季の児童、生徒の通学路の安全確保について問う
森浦 繁	○コロナワクチン接種について問う ○コロナ禍での産業への対策について問う
松岡 大悟	○将来を担うひとづくりについて問う
西谷 高弘	○安全安心なまちづくり ○有害鳥獣対策について問う
谷口 眞治	○新型コロナ対策について問う ○気候危機について問う ○高齢者補聴器購入助成について問う
田野 公大	○地域の生活を守るために デジタルを活用した施策の展開の勧め



コンビニで各種証明取得可能に

「令和4年度に臨む町の基本的考え方」で、住民サービス向上として、



田野 公大 議員

サービス向上のデジタル化推進とは 27手続きを導入し、順次拡大します



デジタル化の推進について言及された。内容について問う。
①「デジタル化により自宅等で行行政手続きが完了する仕組みの構築を目指す」とは。
②「庁舎内組織の体制強化を推進する」とは。

町長 ①国では自治体の行政手続きのオンライン化を令和4年度末までに全自治体で導入することを重点事項の一つとしています。強化されたマイナポータルを入り口として、マイナンバーカードで本人確認を行い、27の手続きについてオン

ライン申請ができるようになります。
②昨年DX推進のため情報推進準備委員会を立ち上げ、町民サービスの利便性向上等を検討してきました。令和4年度に於いて実施に向け組織改編し、情報化推進委員会を新たに立ち上げDX化を推進します。

ワクチン接種と町民の暮らし

総務民生常任委員会 委員長 西谷 高弘

令和3年はコロナウイルス感染のワクチン接種が開始となり終息を全ての皆さんが願う年となりました。所管調査として公立香住病院事業会計決算審査を致しました。

また、所管事務調査として各課より本年度の事業報告を受け、町民生活への対応を確認しました。そしてコロナ禍で制限される中で先方のご協力を頂き11月2日に「芸術文化観光専門職大

学」への視察研修を行いました。令和3年4月に開学した大学は平田オリザ氏を学長として「芸術文化と観光、理論と実践を架橋し、新たな価値を創造する」をコンセプトに積極的に地域と関り、地域を元気にする即戦力人材を

育てるとしています。実務経験豊富な教員の指導のもと、演劇や観光を通し総合力を持った即戦力の人材が育ち、地域社会で活躍できるよう香美町議会としても協力していきます。

開催日	委員会	調査・協議事項
5月17日	第1回	協議事項 (1) 正副委員長の決定について (2) 広報公聴常任委員会委員の選出について (3) 議会運営委員会委員の決定について
6月10日	第2回	協議事項 (1) 公立香住病院事業企業会計決算審査について(運営方法) 調査事項 (1) 所管事務調査について
7月20日	第3回	審査事項 (1) 令和2年度公立香住病院事業企業会計歳入歳出決算審査について 調査事項 (1) 所管事務調査について
9月2日	第4回	調査事項 (1) 所管事務調査について 協議事項 (1) 芸術文化観光専門職大学の視察研修について(案)
10月7日	第5回	調査事項 (1) 所管事務調査について 協議事項 (1) 芸術文化観光専門職大学の視察研修について
11月2日	第6回	調査事項(視察研修) (1) 芸術文化観光専門職大学視察研修
12月6日	第7回	審査事項 (1) コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書について 調査事項 (1) 災害対策(雪害対応等)について
1月14日	第8回	調査事項 (1) 公立香住病院の業務状況について (2) 委員会活動報告のまとめについて
2月10日	第9回	調査事項 (1) 委員会活動報告のまとめについて
3月2日	第10回	調査事項 (1) 委員会活動報告のまとめについて

委員長 西谷 高弘	副委員長 田野 公大	委員 谷口 眞治 吉川 康治 東垣 典雄 見塚 修 徳田喜代子
--------------	---------------	------------------------------------------------

議案の審議結果 ※賛否が異なった議案のみ掲載しています。

議案番号	議案名	議員名	田野 公大	上田 勝幸	谷口 眞治	藤井 昌彦	吉川 康治	東垣 典雄	西谷 高弘	小谷 康仁	南垣 誠	松岡 大悟	見塚 修	西川 誠一	岸本 正人	徳田喜代子	森浦 繁	西谷 尚	
4	令和3年度香美町一般会計補正予算(第11号)			×													欠	×	-
9	令和3年度香美町一般会計補正予算(第12号)			×			×	×	×	×				×	×		欠	×	-
30	香美町個人情報保護条例の一部を改正する条例について			×													欠	×	-
32	香美町職員の互助共済制度に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて			×				×									欠	×	-
35	香美町一般職の職員の給与に関する条例及び香美町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて			×			×	×									欠	×	-
15	令和4年度香美町一般会計予算			×													欠	×	-
17	令和4年度香美町後期高齢者医療保険事業特別会計予算			×													欠	×	-
23	令和4年度香美町水道事業企業会計予算			×													欠	×	-
43	令和4年度香美町一般会計補正予算(第1号)			×													欠	×	-
44	令和4年度香美町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)			×													欠	×	-
45	令和4年度香美町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)			×													欠	×	-
46	令和4年度香美町公立香住病院事業企業会計補正予算(第1号)			×													欠	×	-
47	令和4年度香美町水道事業企業会計補正予算(第1号)			×													欠	×	-
48	令和4年度香美町下水道事業企業会計補正予算(第1号)			×													欠	×	-

空白…賛成、×…反対、欠…欠席 ※議長及び議長代理は採決に加わりませんので、「-」で表示しています。

「コロナ禍における当委員会の挑戦!!」

産業建設文教常任委員会 委員長 藤井 昌彦

産業建設文教常任委員会としては、「町産業の活性化」を最優先として活動してきました。コロナ禍、厳しい状況下、逆境に挑戦した1年でした。まず、商工会の協力をいただき、コロナ感染リスクを抑える目的で、本

庁、商工会本所、村岡支所を繋いだリモート会議をおこない、コロナ禍での各産業の厳しい実情と課題を伺いました。また、コロナが比較的

におさまった11月には、水道水で海の魚を養殖している岡山理科大学へ、視

察研修に行き、昨今の「海水温の上昇」「操業船減少」「後継者不足」等の本町漁業の課題があるなか、「陸上養殖は、将来、香美町産業活性化の可能性を秘めています。町漁業ブランドを維持しながら、このような新たな技

術導入の検討の必要性があるのでは」と提言しました。結びに当委員会活動にご協力頂いた関係各位に感謝申し上げ1年の委員会報告とします。

開催日	委員会	調査・協議事項
5月17日	第1回	協議事項 (1) 正副委員長の決定について (2) 広報広聴常任委員会委員の決定について (3) 議会運営委員会委員の決定について
6月9日	第2回	審査事項 (1) 請願第3号「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度拡大をはかるための2022年度政府予算に係る意見書採択の請願について」 協議事項 (1) 水道事業企業会計・下水道事業企業会計決算審査について（運営方法） 調査事項 (1) 所管事務調査について
7月12日	第3回	審査事項 (1) 令和2年度香美町水道事業企業会計歳入歳出決算審査について (2) 令和2年度香美町下水道事業企業会計歳入歳出決算審査について (3) 決算審査採択 報告事項 (1) 香美町内の道路整備状況について
8月3日	第4回	調査事項 (1) 香美町商工会との意見交換会（リモート）コロナ禍における各産業の実情と課題について
9月1日	第5回	調査事項 (1) 所管事務調査について（主要な事業等）
10月6日	第6回	協議事項 (1) 視察研修（オンライン視察を含む）について
11月5日	第7回	調査事項（視察研修） (1) 好適環境水を使った養殖業の取組み等について
12月7日	第8回	調査事項 (1) 岡山理科大学視察研修について（意見交換） (2) 香住文化会館視察について
1月11日	第9回	調査事項 (1) 委員会活動報告のまとめについて
3月1日	第10回	調査事項 (1) 委員会視察報告の取りまとめについて

委員長	藤井 昌彦
副委員長	松岡 大悟
委員	上田 勝幸
	小谷 康仁
	南垣 誠
	西川 誠一
	岸本 正人
	森浦 繁

1月臨時会、3月定例会では、次の議案も審議し、いずれも全員賛成で可決しました。

- 香美町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて
- 八原井堰災害復旧工事の請負契約を締結することについて
- 歯科診療用チェアユニットの購入契約を締結することについて
- 辺地総合整備計画（相谷辺地）を策定することについて
- 辺地総合整備計画（御崎辺地）を策定することについて
- 辺地総合整備計画（奥佐津辺地）を変更することについて
- 香美町過疎地域持続的発展計画を変更することについて
- 令和3年度香美町国民健康保険事業特別会計補正予算（第5号）
- 令和3年度香美町後期高齢者医療保険事業特別会計補正予算（第1号）
- 令和3年度香美町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）
- 令和3年度香美町公立香住病院事業企業会計補正予算（第3号）
- 令和3年度香美町下水道事業企業会計補正予算（第3号）
- 香美町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
- 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
- 債権を放棄することについて 2件
- 香美町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて
- 香美町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて
- 香美町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて
- 香美町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例を定めることについて
- 香美町病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて
- 香美町下水道条例及び香美町生活排水処理施設条例の一部を改正する条例を定めることについて
- 令和4年度香美町国民健康保険事業特別会計予算
- 令和4年度香美町介護保険事業特別会計予算
- 令和4年度香美町財産区特別会計予算
- 令和4年度香美町町立地方卸売市場事業特別会計予算
- 令和4年度香美町国民宿舎事業特別会計予算
- 令和4年度香美町公立香住病院事業企業会計予算
- 令和4年度香美町下水道事業企業会計予算
- 香美町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例を定めることについて
- 令和3年度香美町一般会計補正予算（第14号）
- 令和3年度国民宿舎事業特別会計補正予算（第2号）

「ハチ北ミュージックフェス実行委員会」

◆ハチ北ミュージックフェス実行委員会

ハチ北フェス

検索

「ハチ北で音楽イベントをやりたい!」と言い出したスキー場の麓に住む若者を中心とした団体です。地元メンバー以外にも、大阪や京都在住の町出身者も主力メンバーとして関わり、イベント開催時には多方面からのボランティアスタッフ・地元の企業・音響スタッフなどが集結して一つのゴールに向けて協力してくれています。(実行委員長 西村智洋)

◆設立経緯

地元こんな素晴らしい環境(豊かな自然、食文化、人柄、設備、施設)があるのになぜ音楽フェスをしないんだろうか?という思い(疑問)から右も左もわからずスタートして今年で6年目になります。

◆活動実績

2017年に「ハチ北ミュージックフェス」第1回目を開催。そこから毎年一度のペースで開催をしています。2018年からはアウトドア(キャンプ)フェスとして開催。2019年は但馬牛食祭りと同時間開催。2020年は但馬高原植物園にて冬フェスを開催。

◆今後の活動予定

2021年夏はグリーンパークキャンプ場で前夜祭のキャンプフェス、冬にはスキー場での冬フェスを初開催しました。その他、老人ホームや保育園で歌を歌ったりと小さな活動もしています。香美町内の他の音楽イベントとも互いに協力し合ってサポートなどもしています。

今年は6月5日(日)に開催決定!



◆香美町議会に一言お願いします

昨年のフェスには、香美町議会議員の方々がたくさん来て下さり、温かいお言葉も頂きとても感激しました。音楽イベントには様々な種類があり、時には音楽フェスというだけで「マナーが悪い」「騒音になるだけだ」とか毛嫌いされる方もいます。そんな中で議員の方々が直接足を運んで下さり、フェスを体感して頂いた事に「大きな意義」を感じました。僕らの目指すフェスは地域と共に盛り

上がっていきける「手作り感あふれるDIYフェス」です。今はまだ小さなフェスですが、田舎だからこそ素晴らしく誇れるものがあると自信を持って世界に発信していきたいと思っています。

そのために地元の方々に僕らのイベントの事を理解していただき、音楽を通して、僕らを育ててもらったこの環境や先輩方に恩返しできたかと思っています。どうぞこれからも末長く温かいご支援よろしくお願い致します。

編集後記

爽やかな風が吹き渡る5月を迎え、心躍る季節となりました。今年に入り香美町でも猛威をふるったオミクロン株感染も今は落ち着き、日常を取り戻しつつあります。とはいえ、コロナ以前の日常にもどる訳ではなく、withコロナというニュースタンダードでの生活に慣れていかなければなりません。議会としても傍聴の在り方や、オンラインでの議論など時代にあったやり方で有益な運営を目指していくべきと考えます。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。(M)

広報公聴常任委員会

委員長 吉川 康治
副委員長 南垣 誠
委員 田野 公大
西谷 高弘
松岡 大悟
見塚 修
森浦 繁